

広報よこざら

No.140

発行 横越村役場 編集 企画調整課 電話 2111(発行 59.3.1)



撮影 写真集団横越島 諸橋俊平さん

変わってきた 子供たちの遊び

白い小さな球が右に、左に飛び交う子供たちの歓声が講堂に沸き返る。みんなで卓球をし、楽しい一日を過した。

今の親たちが子供の頃は、四季を通してさまざまな遊びを創って楽しんだものである。雪が降れば竹スキーや、竹下駄で、凍った日は「シミ渡り」や、高く積まれた雪に「ドファ」と言う落し穴を掘ったり、また、雪を踏み渦巻状の迷路で鬼ごっこ、土俵を作っての相撲など野外で日暮れまで楽しんでいたものである。

今は生活や、社会環境も変わり、子供たちが集団での遊びから、限られた範囲の交遊で、しかも既製遊具での遊びしか出来ない子供たちに変わって来ている。

2月19日に横越村公民館講堂で新田子ども会の「新春球技大会」が開かれた。4年、5年、6年の混合で男女別で、団体リーグ戦が行われた。

3 59年

回おもな内容回

魔の交差点解消へ	2P
昭和59年度水田再編 村の転作面積153.5ha	3P
俺が村の横越小唄	4.5P
初の中学生交流実現 ようこそ美浦中	6P
村公民館で59年新春俳句大会	7P
国民年金の保険料6,220円に	8P

村のようす

<59年1月末日現在>

総人口	8,895人
うち { 男	4,329人
女	4,566人
世帯数	2,005
1月の { 出生	8人 死亡 6人
動き	転入11人 転出14人